

地域

家庭

学校

みんなで子どもを育てるコミュニティ・スクール

令和7年4月発行
潮見台中学校区
学校運営協議会

信香町 勝納町 新富町 若竹町 潮見台 真栄 奥沢 若松 住吉町 築港 信香町 勝納町 新富町 若竹町 潮見台



し お み だ い



潮見台中学校区 学校運営協議会

コミスクだより

真栄 奥沢 若松 住吉町 築港 信香町 勝納町 新富町 若竹町 潮見台 真栄 奥沢 若松 住吉町 築港

コミュニティ・スクールって何ですか??

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。学校運営協議会は、地域住民や保護者、教職員等が集まり、潮見台小学校・潮見台中学校に通う児童・生徒がどのように育ってほしいか、そのために何ができるのかを話し合い、知恵を出し合う組織です。今地域では昨年度発足しました。

どんなメンバーですか??



村上 実	元潮見台中PTA会長（本協議会会長）	赤松 慎也	潮見台小学校 校長
吉田 幸美	元潮見台中PTA会長	新栄 裕	潮見台小学校 教頭
森 剛志	現潮見台中PTA会長	中澤 雅恵	潮見台小学校 教諭
佐々木則子	民生委員	佐川 聖明	潮見台中学校 校長
山岸 康治	民生委員	石澤 光史	潮見台中学校 教頭
宮本 章弘	現潮見台小PTA会長	石山タ紀子	潮見台中学校 教諭

(順不同)

何をするのですか??



およそ2ヶ月に1回開催し、学校や地域の課題について話し合います。
昨年度は、「どのような子どもを（に）育てたいか」「地域の大人として何ができるか」について話し合うところから始めました。

(主な内容)

人を思いやること
のできる子ども挨拶ができる
コミュニケーション
力のある子ども努力し学び
続ける子ども地域の大人として
どのように子どもと
関わっていくか??

こうした話し合いを通し、本会では「地域として学校に何か協力できることはないか」の視点で、協力していただける方を募る学校サポーター制度を導入しました。この4月はこの「スクールサポーター制度」をどのように地域の皆様方に周知し、活動していくかについて協議しました。

(昨年度、地域の皆様にご協力いただいた例)

- 中学校文化祭の受付
- 小学校学習サポート(水泳監視)
- 中学校音楽部の演奏の撮影
- 小学校授業支援(家庭科、スキー)
- 中学校の看板撤去
- 登校見守り

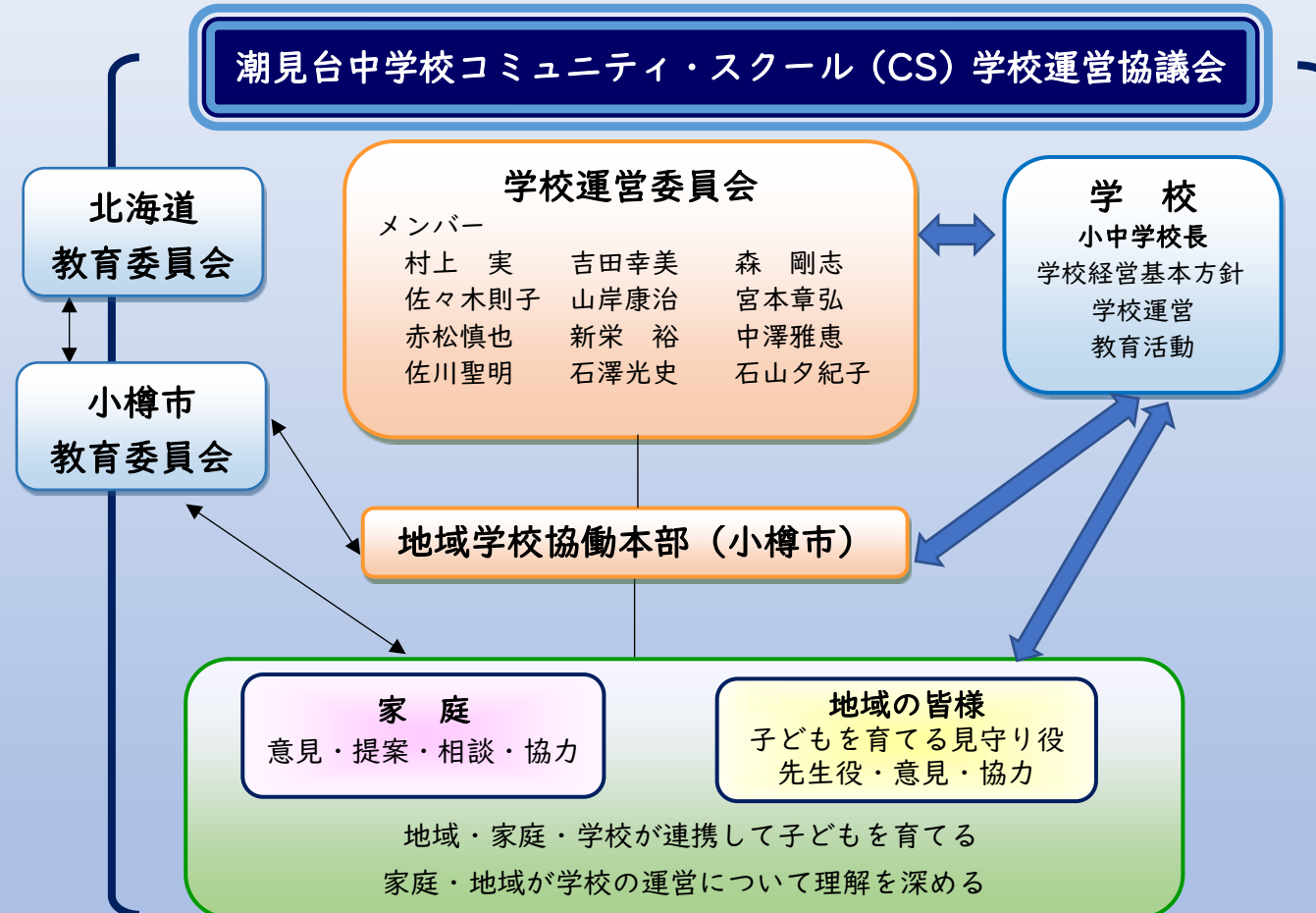
※興味のある方は右のQRコードからお問い合わせ下さい→
(件名：スクールサポーター 本文にお名前を入力)



今後、さらにどんなことができるのかを協議していきます。

潮見台中学校区コミュニティ・スクール

急速な少子高齢化や過疎化、人間関係の希薄化などにより、地域社会の構造が大きな変化を迎えている現代、学校、家庭、地域が目標やビジョンを共有し連携・協働しながら子どもたちの成長を支え、育てていこうという取組が「コミュニティ・スクール（CS）」です。学校運営協議会と地域学校協働本部からなり、潮見台中学校区ではR6年度から発足しています。



R7年度 開催日程

4月 9日 (水) ★
7月 2日 (水) ☆
8月 22日 (金) ★
10月 7日 (火)
(小中それぞれで開催)
12月 3日 (水) ☆
1月 16日 (金) ☆
2月 4日 (金) ★
★は潮見台小学校会場
☆は潮見台中学校会場

潮見台中学校区コミュニティ・スクールの活動内容 (例)

- 子どもの夢や未来を育む活動の推進
- 豊かな心の育成やキャリア教育 (体験他)
- 安全・安心を地域全体で取り組む活動
- スクールサポーター制度
- 子ども達の地域行事への参加や地域貢献の促進

